

JICA「海外展開支援事業」優良案件7つのポイント

1. 製品・技術による途上国が抱える課題解決への貢献度

- 海外展開対象国が抱える課題の現状を十分に分析していますか？その課題解決に対して具体的にどのように貢献できますか？

2. 課題解決への道筋に関する分析度

- 対象国の問題を解決するため、提案製品・技術の活用方法について、道筋を立てて多面的に検討していますか？

3. 事業・調査計画及び実施体制等の妥当性

- 事業や調査目的を達成するために必要な業務内容、実施方法、工程計画、要員計画を具体的に計画していますか？

4. ODA案件化、ビジネス展開に関する仮設熟度

- ODA案件として適切な内容を具体的に計画していますか？ ビジネス展開のターゲットは明確かつ具体的なプランですか？

5. 他のODA案件との相乗効果期待度

- 対象国に対する日本の国別援助方針に合致しており、他の既存ODA案件との連携の可能性がある提案ですか？

6. 日本の地域経済への貢献度

- 地方自治体、商工会議所、日本政府が認定した総合特区、大学、企業との連携等、地域経済への貢献に期待できますか？

7. 相手国政府等との相思相愛度

- 提案する製品・技術は対象国で必要とされていますか？または必要性を認識されている提案内容ですか？